

科目コード	N220
授業科目名	診療援助技術演習
授業科目名(英文)	Methodology of Basic Nursing Skills (Medical Treatment)
講義室等	1102、6316
学科	看護学科
対象学年	2年
開講学期	前学期
必修・選択の別	必修
単位数	2
時間数	60
該当ディプロマ	◎看DP-2
該当コンピテンス	◎看CP-4、○看CP-3、△看CP-5
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	古村 沙織
授業の概要	診療（治療や検査等）における援助に必要な基礎的な知識や看護技術を習得した上で、診療を受ける対象の特徴を踏まえた態度を学修する。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 検査や治療を受ける対象者の身体的・心理的特徴を説明できる。 2. 検査や治療における看護師の役割を説明できる。 3. 検査や治療に必要な看護技術の方法について、科学的根拠に基づいた知識を習得できる。 4. 検査や治療に必要な看護技術を、安全・安楽・倫理的配慮に留意してに実施できる。 5. 検査や治療に必要な看護技術を実施した際の自己の行動を振り返り、課題を明確にする。
予習復習の所要時間	講義時間60時間(2時間×1コマ×30回)+予習・復習30時間
成績評価方法	筆記試験(70%)、レポート(20%)、授業への参加度(10%)を総合的に評価し、60点以上を合格とする。
教科書	①茂野香おる 系統看護学講座専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅰ 基礎看護学〔2〕 第18版 医学書院 ISBN978-4-260-04211-6 ②任和子他 系統看護学講座専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学〔3〕 第18版 医学書院 ISBN978-4-260-04212-3
参考書	適宜紹介する
その他	演習は、効果的な学習になるよう事前学習に取り組むこと。演習はユニフォームを着用し、マナーの基本を守る。

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R8.4.7	火	Ⅲ	診療援助技術とは	講義	立石 和子		
				予習 教科書の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
2	R8.4.7	火	Ⅳ	感染防止の技術、包帯法	講義	井手 時花		
				予習 教科書の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
3	R8.4.14	火	Ⅲ	診察・検査・処置の技術	講義	立石 和子		
				予習 教科書の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
4	R8.4.14	火	Ⅳ	症状・生体機能管理技術	講義	北原 一子		
				予習 教科書の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
5	R8.4.21	火	Ⅲ	無菌操作	演習	井手 時花		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		北原 一子		
6	R8.4.21	火	Ⅳ	包帯法	演習	井手 時花		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		北原 一子		
7	R8.4.23	木	Ⅱ	静脈血採血	演習	北原 一子		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		井手 時花		
8	R8.5.12	火	Ⅲ	与薬の技術①	講義	岡田なぎさ		
				予習 教科書の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
9	R8.5.12	火	Ⅳ	与薬の技術②	講義	岡田なぎさ		
				予習 教科書の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
10	R8.5.14	木	Ⅱ	与薬の技術③	講義	岡田なぎさ		
				予習 教科書の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
11	R8.5.19	火	Ⅲ	注射器の取り扱いと注射器の準備	演習	岡田なぎさ		北原 一子、 立石和子
				予習 教科書の該当ページを精読		内田 真優美		
				復習 演習内容の復習		井手 時花		
12	R8.5.26	火	Ⅲ	皮下注射、筋肉注射①	演習	井手 時花		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		北原 一子		
13	R8.5.26	火	Ⅳ	皮下注射、筋肉注射②	演習	井手 時花		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		北原 一子		
14	R8.6.2	火	Ⅲ	点滴静脈内注射(輸液管理)	演習	北原 一子		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		井手 時花		
15	R8.6.2	火	Ⅳ	点滴静脈内注射(輸液管理)	演習	北原 一子		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		井手 時花		
16	R8.6.9	火	Ⅲ	点滴静脈内注射(寝衣交換)	演習	井手 時花		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		北原 一子		
17	R8.6.9	火	Ⅳ	点滴静脈内注射(寝衣交換)	演習	井手 時花		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		北原 一子		
18	R8.6.16	火	Ⅲ	呼吸・循環を整える技術	講義	井手 時花		
				予習 教科書の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
19	R8.6.23	火	Ⅲ	酸素吸入、口腔・鼻腔吸引①	演習	井手 時花		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		北原 一子		
20	R8.6.23	火	Ⅳ	酸素吸入、口腔・鼻腔吸引②	演習	井手 時花		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		北原 一子		
21	R8.6.30	火	Ⅲ	排泄援助技術	講義	北原 一子		
				予習 教科書の該当ページを精読				
				復習 講義内容の復習				
22	R8.7.2	木	Ⅰ	一時的導尿①	演習	北原 一子		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		井手 時花		

非常勤講師(学内：1 学外：2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
23	R8.7.2	木	II	一時的導尿②	演習	北原 一子		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		井手 時花		
24	R8.7.7	火	III	持続的導尿①	演習	北原 一子		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		井手 時花		
25	R8.7.7	火	IV	持続的導尿②	演習	北原 一子		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		井手 時花		
26	R8.7.9	木	I	洗腸①	演習	北原 一子		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		井手 時花		
27	R8.7.9	木	II	洗腸②	演習	北原 一子		岡田なぎさ、 内田 真優美
				予習 教科書の該当ページを精読		立石 和子		
				復習 演習内容の復習		井手 時花		
28	R8.7.14	火	III	事例演習①	演習	立石 和子		
				予習 教科書の該当ページを精読		井手 時花		
				復習 演習内容の復習		北原 一子		
29	R8.7.14	火	IV	事例演習②	演習	立石 和子		
				予習 教科書の該当ページを精読		井手 時花		
				復習 演習内容の復習		北原 一子		
30	R8.7.16	木	II	発表会	講義	立石 和子		
				予習 科目に関連するすべての項目の復習		井手 時花		
				復習 科目に関連するすべての項目の復習		北原 一子		